

令和2年1月20日

藤沢市内及び近隣市町認知症対応型共同生活介護 各位
藤沢市内及び近隣市町（看護）小規模多機能型居宅介護 各位

社会福祉法人 神奈川県社会福祉事業団
研修センター所長 石田貢一
（公印省略）

**令和元年度「神奈川県高齢者権利擁護・身体拘束廃止推進研修」【地域別推進研修】
の開催について**

時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

日ごろから当法人研修センターの行う研修事業につきましては、ご理解ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当法人研修センターでは神奈川県より「高齢者権利擁護・身体拘束廃止に係る研修事業」を受託し、階層別研修・講演会等を実施しています。

この度、施設における身体拘束廃止推進に向けた研修を藤沢市グループホーム連絡会にご協力いただき、藤沢市内認知症対応型共同生活介護・（看護）小規模多機能型居宅介護の職員の方々を対象に実施することになりました。また、藤沢市近隣の事業所職員の方も参加可能としています。事例検討を中心に、各施設における身体拘束廃止の取り組みの情報交換、身体拘束廃止推進に係る講座を予定しています。

つきましては、ご多用のところ誠に恐縮ですが、貴施設の身体拘束廃止推進のためにご所属の職員の参加をお願いいたします。

- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | ね ら い | 事例検討、講座を通じて、認知症の理解や適切な対応方法を学び、高齢者の権利擁護の視点を理解し、身体拘束のない介護の継続を推進できる。また、他施設の取り組みを学び、身体拘束廃止の推進ができ、ケアの質の向上につなげられる。 |
| 2 | 日 時 | 令和2年2月27日（木） 14時00分～16時30分 |
| 3 | 場 所 | 藤沢商工会館（ミナパーク）5階502会議室
藤沢市藤沢607-1（別紙2 会場案内図のとおり） |
| 4 | 受講対象者 | 藤沢市内認知症対応型共同生活介護・（看護）小規模多機能型居宅介護の職員（職種は問わない）
※藤沢市近隣の市町の認知症対応型共同生活介護の職員の方々 |

も対象としています。

5 受講定員 40名程度

6 受講料 無料

7 申込み 別紙3の申込書をご記入いただき、FAXでお願いします。

事務担当は、神奈川県社会福祉事業団研修センター 石田
電話 045-319-4310 FAX 045-319-4315
Eメール kenshu@kanagawa-swc.com

令和元年度「神奈川県高齢者権利擁護・身体拘束廃止推進研修」

【地域別推進研修】プログラム

13:30	受付		
14:00	開会	研修主旨の説明	
	事例紹介		権利擁護推進員 田二見栄助氏 （特別養護老人ホーム松みどりホーム）
	GW 事例検討	検討に必要な追加情報を確認する。 グループで質問項目をまとめる。事例の状況、事例を取り巻くハード・ソフト面の環境等	
		各グループ代表が、事例提供者に質問。事例提供者は、可能な範囲で回答	
		事例について対応策・改善策の検討 対応策・改善策は、事例の現在の状況の何を根拠にしたかを明らかにし、具体的な実施内容を検討する	
15:20	事例検討まとめ ミニ講座	認知症の理解緒視点、認知症ケアの留意点、身体拘束のない介護をめざして	
15:35	GW 情報交換 発表	自施設の身体拘束廃止の取り組みや課題 各グループより、情報交換した内容や良い取り組みを紹介	
16:05	まとめ	本研修のまとめ 事例検討・情報交換より、身体拘束廃止推進に向けた助言	コーディネーター 増尾和行氏 （特別養護老人ホーム天王森の郷） 助言者 熊谷真理子氏 （グループホーム偕老ホーム）
16:20	振り返り	アンケート記入	
16:30	閉会		

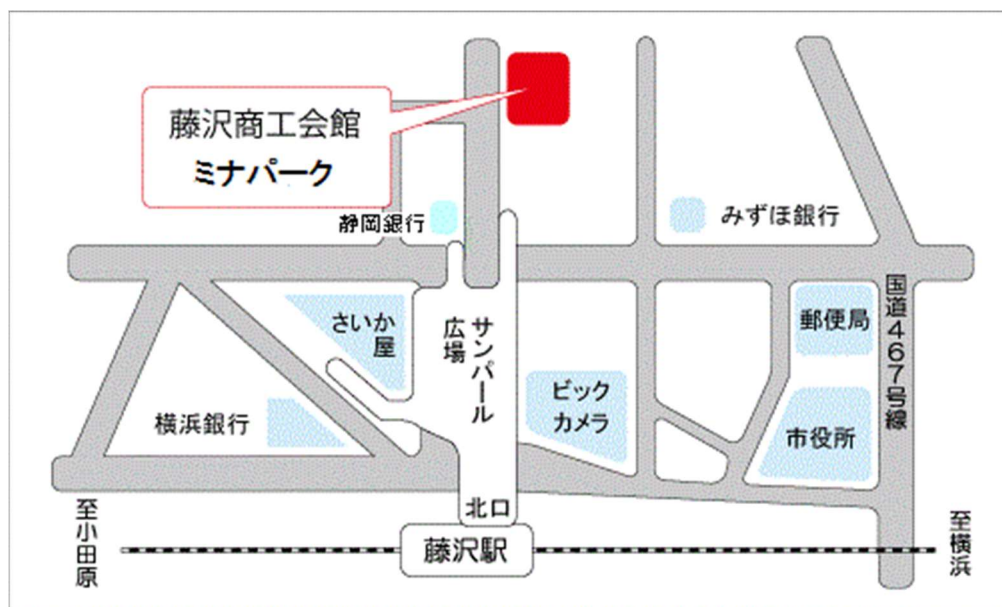
会場案内

所在地： 〒251-0052 藤沢市藤沢 607-1

アクセス： JR 東海道線藤沢駅北口から徒歩3分

小田急線藤沢駅から徒歩4分

江ノ島電鉄藤沢駅から徒歩5分



受講申込書

令和元年度 「神奈川県高齢者権利擁護・身体拘束廃止推進研修」

地域別推進研修（藤沢）

施設名	
-----	--

受講者氏名	職 種	備 考

本票記入者名

※締切 令和2年2月14日（金）まで

事務担当は、神奈川県社会福祉事業団研修センター

FAX 045-319-4315

※FAX送信後、到着確認のお電話をお願いします。